



第54期 クラブスローガン

「奉仕の礎に楽しい例会」



9/30 フードドライブ



9/15 街頭献血運動

2018年～2019年

☆国際協会公式テーマ グッドラン・ビュート・イングバドター
『We Serve』

☆334複合地区スローガン

「We Serve」前向き思考で真の奉仕と大きな感動

☆334-E地区 地区ガバナーズスローガン

価値観を共有し 思いやりと創意工夫
しなやかな奉仕

Share Values Caring and
Creative Ingenuity Supple service



11/8 お十夜例会・大勧進

長野中央ライオンズクラブ

URL <http://nagano-chuo-lions.logos.jp>

NO CHUO LIONS CLUB

例会ニュース

9月第一例会 《ライオンズを学ぶ① フードドライブ・LCIFを学ぶ》 9月13日(木) 18:30

市民奉仕・環境保全委員長 L. 有賀 良和

例会に先立ち、新入会員の入会式が行われ、本日より新たに勝田貴子様、和田昌剛様をお迎えしました。勝田ライオン、和田ライオン、入会おめでとうございます。今後のご活躍をご祈念申し上げます。

長野中央ライオンズクラブが主催しますアクティビティである「第11回 フードドライブ」を9/30(日)に控えての「ライオンズを学ぶ①フードドライブ・LCIFを学ぶ」例会が開催されました。

今回のフードドライブ事業は2R14クラブの後援もいただく中で、田中ZC(長野みすずLC)、久保田幹事(長野篠ノ井LC)、小林会長(長野白樺LC)、山本会長(長野りんどうLC)の4名の方に参加していただき、フードドライブ事業に対する貴重なご意見等を発表していただきました。当クラブ内からはフードアドバイザーでございます上田ライオン、若林ライオン、中島しず枝ライオンの3名から、おのおの短い時間でしたがご講演をしてもらいました。また委員長の私の方からは、当日のスケジュールの確認をして9/30に向ってのクラブ内の統一がとれたと感じております。

ただし例会時間の問題もあって「LCIFを学ぶ」の時間が、とれなかった事が残念でした。



9月の誕生ライオンの皆様



長野みすずLC
田中ZC

長野篠ノ井LC
久保田幹事

長野白樺LC
小林会長

長野りんどうLC
山本会長

10月第一例会 《探葉例会・戸隠》 10月11日(木) 11:00

会員・会員増強(GMT)・家族会員(FWT)委員長 L. 渋谷 一男



早めの探葉例会となりました。会場は当クラブメンバーである小林一彦ライオンが経営する戸隠大久保西の茶屋にて行われました。10時には到着しましたが、すでにしっかり準備を整えていただいております。蕎麦打ちが初めての皆さんでしたが、小林一彦ライオンの指導のお蔭で何とか打つことができました。

例会の後、早速私たちが打った蕎麦と、お店のプロのが打った蕎麦の食べ比べをしたり、大久保西の茶屋の美味しい料理を食べたり、お土産に蕎麦を持ち帰りしたりと、楽しく美味しい探葉例会になりました。

ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

10月の誕生ライオンの皆様

例会ニュース

10月第二例会 《長野県立大学訪問例会》 10月24日(水) 18:30

計画・財務委員長 L. 上田 正昭

「大学生との交流を通してライオンズクラブの意識付けを」

今期竹内会長のご依頼があり、この4月に新たに開校しました長野県立大学の生徒さんとの交流例会を、10月第二例会（10月24日）に後町キャンパス・象山寮で開催を致しました。長野県立大学は金田一真澄学長の基に「理念」と致し、長野県の知の礎となり、未来を切り拓くリーダーを輩出し、世界の持続的発展を可能にする研究成果を発信することで、人類のより良い未来を創造し、発展させる大学をめざす。そして、長野の地に「対話」を原点とした学びの園、現代のアカデミックを築く①リーダー輩出②地域イノベーション③グローバル発信を掲げ「グローバルマネジメント学部」「健康発達学部」に一学年240名が全寮制で学んでいるとのことでした。

当日は24名の生徒さんと先生が参加され、当クラブ会長の竹内伊吉ライオンのご挨拶の後、伊藤博ライオンよりライオンズクラブの紹介、又、若林秀幸ライオンによる「AI革命による時代の変化」をテーマに講演をいただきました。最後に金子功県立大学学務課長さんから開校された「長野県立大学」の学校案内をいただき、無事有意義な訪問例会を終了いたしました。チョッと残念でしたのは例会が水曜日に変更になったこともあり、当クラブ・ライオンの参加者が少なかったことでした。



金子功先生



11月第一例会 《お十夜例会・大勸進》 11月8日(木) 18:30

指導力育成(GLT)・会則付則・友好親善・
接待・大会・会員厚生委員長 L. 鹿熊 彰



小菅亭様にて食事を取りながら例会を行いまして、その後に善光寺本堂の内陣にてお十夜法要を行い、大勸進の紫雲閣へ移動しまして、新たに大勸進の貫主に就任されました瀧口住職にご法話をいただきました。

瀧口住職のご法話ですが、私どもでも理解できるお言葉で、優しく語りかけるような語り口調から、温厚なお人柄が伝わってきまして印象的でした。また85歳というご高齢ながら、非常に気さくで、明るく、元気でられるお姿をお見受けし、元気と勇気をいただくことができました。ご法話からの帰り道、いつもより足取り軽く、大勸進を後にするメンバーの後ろ姿が忘れられない、そんな貴重な機会となりました。

ご多忙な日々を過ごされている瀧口住職には、深く御礼を申し上げます。



11月の誕生ライオンの皆様

アクティビティ・レポート

食の支援活動

『第11回 フードドライブ』

JR長野駅東西自由通路
イベントスペース(2F)

9月30日(日) 10:00~15:00

市民奉仕・環境保全委員長 L. 有賀 良和



加藤長野市長

9月の第二例会振替えて、当クラブが主催するアクティビティであります「第11回フードドライブ」事業が9/30(日)、昨年と同様にJR長野駅の2階東西自由通路イベントスペースにおきまして、長野市の共催で、また334-E地区2R14クラブの後援で開催されました。

この事業は市民の方々の善意に基づき持ち寄っていただいた食料を、必要としている福祉施設及び団体に寄付する「食を通じた奉仕活動」です。11年前からこの事業に取り組んでおり、昨年からは長野市の共催もいただくようになり発展してきました。また今年度はこの一部を会長のご配慮で、海外の恵まれない国の方へもお送りしている最中でございます。

当日は心配された天候も回復し、またデパートのバーゲンセールも重なり数多くの人が出ており賑わっておりました。設置した特設ブースには、一人また一人と心ある市民の方々が食料を持って足を運んでくださいました。今回食料を持ってこれなかった方々にもフードドライブに協賛していただき、また募金箱の方に募金してくれた方も数人おりました。まだまだ認知度は低いようですが、この事業を通じての啓蒙活動には繋がっていると感じられました。



「食」の支援 バングラにも

長野中央ライオンズクラブ

フードドライブ 新たな物資送付先に



長野市の長野中央ライオンズクラブはこのほど、家庭で余っている食品を持ち寄ってもらう「フードドライブ」を同市のJR長野駅で開いた。2008年に始め、11回目。今年は県内の児童養護施設やNPO法人フードバンク信州(長野市)のほか、初めてバングラデシュにも物資を送る。

家庭で余った食品が持ち込まれたフードドライブ

バングラデシュへの支援は、竹内伊吉会長(78)が8月20日付本紙国際面に掲載された連載記事「壁の向こうへ」を読んだことがきっかけ。結婚式で余った食料を貧しい子どもたちに配っている現地の非政府組織(NGO)「プロチェスタ基金」の活動が取り上げられていた。

フードドライブによる支援の裾野を海外にも広げたいと考えていた竹内会長。「飽食の時代に食べ物に困っている人もいる。まずはバングラデシュへのルートを開き、定期的に送れるようにしていきたい」とする。

信濃毎日新聞 10月3日号(22面)に掲載

信濃毎日新聞社の大久保記者の取材に応じる竹内会長



後援していただいた334-E地区2R14クラブのライオンの皆さま、ガールスカウトの皆さま、国際ソロプチミストの皆さまにも駆け付けていただき、また贈呈式では昨年に続き加藤長野市長さまにもご挨拶をいただき、無事終了することになりました。

当クラブの会員さまにおきましては、大変ご協力いただき感謝申し上げます。今後もこの事業を通じて「食の大切さと助け合いの心」の啓蒙活動を広げて行きましょう。本当に皆さまご苦労さまでした。

長野駅通路でフードドライブ

長野中央ライオンズクラブ

集まった食品、福祉施設に提供



大勢の市民が食品を持ち寄った

長野中央ライオンズクラブ(LC)、竹内伊吉会長、大成産業社と共催で、JR長野駅2階東西自由通路イベントスペースで、第11回フードドライブを行った。余っている保存食品を持ち寄り、市内の児童養護施設などへ寄贈する食を通じた奉仕活動で、毎年、この時期に実施している。今年も、台風の影響で天候にもかかわらず、例年を上回る330人がおよそ5843個の食品を持ち寄った。今年は「台風が来る前に」と早めに訪れる人が多く、開始時間前から次々に受け付けられる食品を抱えた人たちが集まり、乾麺、インスタント食品、お菓子、お米、缶詰、飲料水、ジャガイモやカボチャ、タマネギなどを持ち寄った。

集まった食品はフードバンク信州、長野市の三輪寮、松代福祉寮、夢住の家にそれぞれ贈られる。同LCでは、この他にバンク・デ・ノ・N.G.Oに竹内会長個人を通じて食材の寄付を行っており、「将来的にはライオンズクラブ334-E地区(長野県)として海外へも食料支援を拡大していきたい」としている。

【倉石秀樹】

長野経済新聞 10月5日号(4面)に掲載

集計結果

食品総数 7,638kg、 米 280kg、 野菜・フルーツ 50kg

食品	個数	食品	個数
1. 乾麺	1,963個	7. 米 (米もみ含む)	280kg
2. 乾物 (のり、椎茸、麩等)	125個	8. お茶	40本
3. インスタント・レトルト食品	315個	9. もち	4袋
4. 調味料	247個	10. 缶詰	307個
5. 野菜・フルーツ	50kg	11. 飲料	2,270本
6. 菓子類	2,394個		

<物資贈呈先施設名>

- ・ 児童養護施設 … 「三輪寮」「松代福祉寮」
- ・ 児童自立援助ホーム … 「夢住の家」
- ・ 特定非営利活動法人 … 「フードバンク信州」

<参加者・協力者数>

- ・ 334名 (会員：49名、一般：280名、他クラブ：5名)

<参加企業数>

- ・ 12社 (一般企業 他) ※クラブ内企業は除く

共催：長野市

講演：ライオンズクラブ国際協会 334-E
地区 2リジョン 14クラブ
長野市社会福祉協議会
長野市教育委員会
ガールスカウト北信地区協議会
国際ソロプチミスト長野-みすず

改めて、フードドライブとは？

フードドライブとは、食の支援活動(食を通じた奉仕活動)です。家庭で保存されている(余っている)食料品を持ち寄ったり、企業や団体からの寄付や、善意に基づき購入した食品を、食料の確保に困難な団体(児童養護施設、母子家庭支援施設、ホームレス支援団体等)や、生活困窮者(家庭)を支援するための奉仕活動です。



例会ニュース

11月第二例会 《篠ノ井LC合同例会 <ZC表敬訪問>》 11月20日(火) 18:30

指導力育成(GLT)・会則付則・友好親善・
接待・大会・会員厚生委員長 L. 鹿熊 彰



信州新町LC 戸矢会長
長野篠ノ井LC 庭会長



バイオリニスト 牧美花さん



「また合う日まで」を全員で熱唱

長野篠ノ井LCがホストを務めまして、当クラブと長野篠ノ井LCと信州新町LCの3つのクラブ合同での例会が、ホテル信濃路にて行われました。さすがに3クラブ合同ですので、参加者も多く、とても締まった雰囲気の中での例会となりました。

第2部としまして会場を移し、懇親会が行われました。バイオリニストの牧美花さんをゲストにお迎えし、美しい音色を会場全体に響かせ、場を盛り上げていただきました。ありがとうございました。クラブの枠を越えて懇親を深めたあとは、皆で輪を作り恒例の「また合う日まで」を全員で熱唱しまして、会を閉じました。本例会のホストとして、企画からご担当をいただきました篠ノ井LCの皆様、本当にありがとうございました。深く御礼を申し上げます。

「題名のない会員コラム」

午前3時30分に起床。仕度を整えいざ奥ノ院へ出発。猫を先頭に犬を後ろに従え、参道の中腹に差し掛かると大人のイノシシ2頭、時たまウリ坊が3~4頭が顔なじみのように近寄ってきます。縄張りをお互いに荒らさないようにしているので、危害を加えられることなく毎日を過ごしております。イノシシから教えてもらったことは、一喝すると逃げていく、ということです。動くものは追うそうなのでご注意ください。

先代の住職より続いている、奥ノ院への参拝は、夜明け冷めやらない早朝より始まります。奥ノ院に祀られている木彫りの観音菩薩は、鎌倉時代に近くにあった沼より毎夜不思議な光を放ち、それを恐れた村人が引き上げたところ、発見されたことと伝えられています。以来、今日まで靈験あらたかな観音様として、地域の方々や信仰のある方たちの心の寄り所として、参拝されています。

私の仕事は、この朝の日課より一日が始まります。地域の安泰と平和、人々の諸願を祈願し念じます。約2時間の読経のあとは、昇ってくる朝日と共にお茶をいただき、犬のラッキーと猫のミミの朝食タイムです。そして私たちは静かに下山します。山から下りてくるころには、私の心はいつも晴れやかでとても清々しいのです。皆さんも、ぜひ朝活をしてみてくださいは如何でしょうか。心が晴れやかとなり、澄みわたった気持ちで一日のスタートがきれます。 合掌

「花となり 実となるみれば 草木も 全て 務めのある世なりけり - 明治天皇 -」

自然の摂理を人間に重ねてみれば、可憐なコスモスがたよやかに咲き泳ぎ、晩秋落とした種を大地に預け、来春に継がる命の約束をするように、人もまた、子孫を残し、人類を育む義務があることをこの句から学ばせていただきました。万物、何事においても継承の必要性和大切さを感じております。

長野中央ライオンズクラブ初の女性会員として、同じころに二人を迎えていただいてから十余年が過ぎようとしています。先輩ライオンの温かいご指導と楽しい仲間との交流の中、静かに、一步一步 Wesave の素晴らしさを取得し、ほころびつつある花の蕾のように、成長させていただいている自分を感じております。

ライオンズと呼ばれる人の一頁目に「一輪の花と心うつ詩と そして うるわしさを秘めた魂とによってよりよき社会をもたらす人」とあります。私もそんなライオンでありたい願ひから、いつも素直な心で先輩ライオンを仰ぎ、頂戴した言葉と思いを日記にしたため、大切に参りました。全てが、感激と感謝に満ち溢れております。

昨今、社会は男女平等が当たり前、加えて人工知能ロボットまで同列のイメージで社会構成されておりますが、私は少しだけ異なっております。能力は分野を超えて進化し続けていますが、知性と感性は時代を行ったり来たり、その現状に添って変化と進化を組み込んでいけるしなやかさを持っている気がします。それこそ人の温もりであり、優しさであり輝きであるというふうに思います。女性会員という身に着せて次のステップを踏んでみたい、大きく手を広げて受け止められる奉仕活動をしたいと望んでおります。

世界初の女性国際会長グドラン・イングバドターの心に添い、ライオンズで出逢った生涯続く仲間と共に、未来のストーリーを考えてみたいと思う日々でございます。



正会員
L. 眞田 法海



不在会員
L. 返町とも子

アクティビティ・レポート

街頭献血運動 9月15日(土) 9:30~16:00

視聴覚障がい者福祉・四献推進委員長 L. 坪根 正晃

今回も、ながの東急百貨店様の駐車場の一部をお借りして街頭献血運動を実施しました。雨の降る中、またお忙しい中、多くの皆様にご協力いただきましたことに感謝申し上げます。特に初めてのかたは勇気がいる事かと思いますが、こういった機会を通じて、献血に興味を持っていただき、それぞれが無理のない範囲にてご支援・ご協力いただけることを願っております。



献血サブデイ 11月17日(土) 10:00~11:00

視聴覚障がい者福祉・四献推進委員長 L. 坪根 正晃

献血サブデイということで長野駅周辺にて、献血ご協力をお願いをしました。11月の肌寒い中でしたが、ティッシュを配るメンバーからは熱気が発せられ、いつの間にか寒さを忘れ、あっという間の1時間でした。



改めて 知っておきたい

ライオンズクラブ入門講座



会員の権利と義務

ライオンズクラブの会員になると会員としての権利を得、同時に義務を負う。会員はその権利を行使して、クラブ、地区、国際協会などの各レベルで考えを主張したり、反映させたり出来る。そして会員が義務を全うすることで、ライオンズクラブは健全に存続していくことが出来る。

ライオンズクラブの会員は理事会の承認に基づいて、いくつかの種類に分類されているが、ここで会員の権利と義務を説明するに当たっては、各種会員の中で最も多くの割合を占める「正会員」を例に取り上げることとする。正会員はライオンズクラブの会員であることから生じるすべての権利を持ち、またすべての義務を負う会員である。

権利

まず、正会員は「クラブ、地区（準及び複合）、国際協会の役職に就く権利」がある。ただし、例えば国際会長になるには国際理事を経験していなければならないし、国際理事になるには地区ガバナー経験者でなければならない。各役職に就くにはそれぞれに必要な条件を満たす必要がある。

次に正会員は「あらゆる事項に対する投票権」がある。つまり、クラブ例会などで行われる決議において、新会員もベテラン会員も同じ1票を投じることが出来る。

そして「各種大会への代議員としての出席、及び役員選出、決議事項への投票権」がある。この場合クラブが派遣出来る代議員の数は、地区年次大会（準地区・複合地区共）へは会員10人につき1人、国際大会へは会員25人につき1人と限られるが、クラブで指名され、資格証明を得ることによって代議員になることが出来る。

なお、家族会員プログラム、学生会員プログラムがそれぞれ規定するように、有資格の家族会員、学生会員、元レオ及び若年成人は正会員であり、正会員としてのすべての権利及び特権を有する。

義務

会員の義務で最初に挙げられるのは「例会出席」である。これについては本章「例会」の項をお読みいただきたい。

次に、「速やかな会費納入」が課せられる。これにはクラブ会費、地区会費及び国際会費が含まれるが、国際会費について言えば、国際協会における会費収入は収入総額の8割以上を占め、協会の健全運営は会員の速やかな会費納入に掛かっているとと言っても良いだろう。地区会費、クラブ会費についてはそれぞれに異なるので、ここでは触れないでおく。

3番目に「クラブ活動参加」。ライオンズクラブは奉仕する団体なのだから、奉仕活動に参加しなくては会員になった意味がない。

そして最後に「クラブが地域社会に良い印象を与えるような行動」。真のライオンズクラブをPRするのはライオンズのアクティビティであり、会員の行動である。会員は自身がライオンズクラブを体現しているという自覚を持って行動すべきである。

※ライオン誌日本語版委員会編 第3版第4刷

ライオンズ・スクール初級編 ライオンズクラブ入門 より抜粋

次号は「ライオンズクラブの会員例会」について、掲載をしたいと考えております。

新入会員



L. 勝田 貴子
勝田司法書士、行政書士事務所

スポンサー
L. 宮下 正典
所属委員会
会員・会員増強(GMT)・家族会員(FWT)



L. 和田 昌剛
社会保険労務士 和田事務所

スポンサー
L. 小山 卓延
所属委員会
PR・情報・記録保存・会報・IT

ドネーション

9月13日 第一例会

L. 小林 博 3,000円
誕生日祝い、ありがとうございます。

L. 鹿熊 彰 5,000円
1年間の委員会のお祝いごと、よろしくお願いします。

L. 返町 とも子 5,000円
出席できて、とっても嬉しいです。

L. 三浦 靖雄 5,000円
8月19日(日)、長野カントリー高妻コース、6番でホールインワンをしました。

L. 小林 学 2,000円
中学生サッカー大会、皆様ご協力ありがとうございました。

L. 小林 学 2,000円
お誕生日祝い、ありがとうございます。

L. 竹内 伊吉 10,000円
新入会員2名、ありがとうございます。

L. 大前 憲治 10,000円
フードドライブを盛り上げてまいりました。

L. 宮下 正典 5,000円
田中ゾーンチェアパーソン、長野篠ノ井LC久保田幹事、長野白樺LC 小林会長、長野りんどうLC 山本会長、本日は当クラブの例会にご出席いただきまして、ありがとうございます。

合計 47,000円

10月11日 第一例会

L. 北村 健一 10,000円
末広町妻科神社お祭りに神輿を出しました。150人の担ぎ手が集まり、SBCニュースに大きく取り上げられました。

L. 宮下 正典 3,000円
おいしいおそば、ごちそうさまです。

L. 末岡 和広 3,000円
誕生日祝い、ありがとうございます。

L. 村上 義徳 3,000円

合計 19,000円

10月24日 第二例会

L. 若林 秀幸 5,000円
本日は、ご静聴ありがとうございました。

L. 大前 憲治 10,000円
取締役会長に就任いたしました。私同様、新社長をお引き立ての程、よろしくお願いいたします。

L. 有賀 良和 2,000円
昨年、交換留学生として来日したニーナに会ってきました。元気に大学生活を楽しんでいるそうです。皆様によろしくと言われました。

L. 中島 英明 3,000円
お誕生日、お祝いありがとうございました！

L. 宮下 正典 5,000円
県立大学例会にご出席いただきまして、ありがとうございます。

L. 上田 正昭 5,000円
県立大学 金子先生、たいへんお世話になりました。伊藤ライオン、資料の作成ありがとうございました!!

合計 30,000円

11月8日 第一例会

L. 竹内 伊吉 10,000円
誕生日祝い、ありがとうございます。今日が私の誕生日です。

お十夜例会、大勢の出席ありがとうございます。

L. 宮下 正典 5,000円
竹内会長、お誕生日おめでとうありがとうございます。

L. 原田 浩道 10,000円
今期最終のI・T・C戦、優勝させていただきました。

L. 齋藤 栄嗣 2,000円
誕生日プレゼント、ありがとうございました。

L. 小山 卓延 2,000円
誕生日のお祝いをいただき、ありがとうございました。

L. 有賀 良和 3,000円
53歳になりました。皆様よろしく申し上げます。

L. 北村 健一・L. 鹿熊 彰 5,000円
駐車場、すみませんでした。

合計 37,000円

11月20日 第二例会

L. 徳武 好春 2,000円
合同例会、より懇親を深めましょう。

L. 野田 正廣 10,000円
長野市より、地域自治功労をいうことで、表彰されました。

L. 宮下 正典 10,000円
篠ノ井LCの皆様、合同例会のご準備をいただきまして、ありがとうございます。

合計 22,000円



編集後記

11月は秋なのか、冬なのか、そんな議論を耳にすることがあります。近年の11月は暖かく、また今年は暖冬傾向にあるからか、まだ「秋」だと感じる今日この頃、無事に編集を終え、この12月に第54期会報第2号を発行することができました。

第2号は例年と同じく、例会とアクティビティ中心となりました。ただ例会に関しましては少し様子が異なりまして、ホテル国際21を飛び出し、様々な場所での例会の様子をお届けすることができました。ご担当された各委員会の方々には、大変なご苦労をいただいたと推察しますが、会長方針にあります通り「楽しい例会」が開催できたことは、素晴らしいことで、例会を振り返りながら構成を楽しませていただきました。

当クラブの重要なアクティビティである「フードドライブ」(9月30日開催)を忘れてはなりません。昨年に引き続き、見開きで特集記事として掲載させていただきました。信濃毎日新聞へも掲載をいただき、世間の注目度が上がっているように思います。

会報発行にあたり、ご協力いただきました皆様、本当にありがとうございます。引き続き、各委員長をはじめ会員の皆様にはご協力を何卒よろしくお願い致します。

編集委員長 L. 小山 卓延

〔会報第305号〕

2018年12月13日

長野中央ライオンズクラブ

PR・情報・記録保存・会報・IT委員会

L. 小山 卓延

長野市妻科426-1

長野県建築士会館6階

☎ 026 (235) 3988

<http://nagano-chuo-lions.logos.jp>